

# 練二通信

No. 368  
平成29年11月  
練馬第二小学校  
校長 大槻 亨

## 読書の秋・充実の秋

校長 大槻 亨

九月末に実施いたしました運動会には、多くの保護者・地域の皆様にお越しいただき、子供たちへの惜しみない拍手と大きな声援を送っていただきました。心より感謝申し上げます。

また、PTA役員の皆様をはじめ、ボランティアの保護者の皆様には、設営や片付けを積極的に協力いただき、誠にありがとうございました。皆様の支えや声援が子供たちの力になり、これまでの練習の成果を十分に発揮できたと思っております。

運動会の実施後にご記入いただいた皆様のアンケートからは、子供たちの頑張りに対する称賛の声を多くいただきました。上学年が下学年の面倒を見る姿や高学年が自覚をもって係の仕事に率先して行動している様子など、運動会の競技以外のところで活躍する子供たちの姿に着目してくださる方も多くいらっしゃいました。

また、教員への励ましの言葉も頂戴し、これからの活動に力を与えてくださいました。この他、皆様から頂戴したご意見は、来年度の実施に生かしていけるよう検討してまいります。

### 読書の秋

秋も深まり、読書には最適な季節を迎えました。本校では十月二十五日から十一月十七日までを読書週間として、読書活動の充実を図っています。この期間は、朝の「きたえ」の時間を全て読書の時間とし、お話し会のボランティアの方々による読み聞かせや学校図書館支援員によるブックトーク、読書集会の開催や教員のおすすめの本の掲示など、読書に親しむ取組を行っています。

読書は学力を向上させるだけでなく、人生を豊かにしてくれます。「子どもの読書活動の推進に関する法律」には「子どもの読書活動は、子どもが、

言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものである」とあります。子供たちは読書をするこ

とにより、広い世界を知り、自分自身の考えを確かめ、深めることを経験します。そして、この経験を重ね、考える習慣、豊かな感性、思いやりの心などを身に付けることができます。「本って、閉じているとき、中で何が起こっているんだろう？」

「紙に文字が印刷してあるだけだぞ、きつと何かが起こっているはず。。だつて開いたとたん、一つの話がすっかりそこにあるんだもの。」ミヒヤエル・エンデの「はてしない物語」（ネバーエンディング・ストーリー）として映画化）に出てくる少年バスチアンの本への思いを子供たちにも、もつてほしいと思います。

## 十一月の行事予定

- 1 (水) 午前授業（一年二組研究授業）
- 3 (金) 文化の日
- 6 (月) 委員会活動・学芸会特別時間割始
- 8 (水) 特別時程・午前授業

### 就学時健康診断

- 9 (木) クリーン運動
- 11 (土) 学校公開・情報モラル教室（五年）
- 13 (月) お話の会（一、二年）・クラブ活動
- 15 (水) お話の会（五、六年）
- 学芸会係打合せ

- 16 (木) 五時間授業・中学校区別協議会
- 17 (金) 読書週間終
- 20 (月) 避難訓練・学芸会係打合せ

- 22 (水) 学芸会リハーサル・前日準備
- 23 (木) 勤労感謝の日

- 24 (金) 学芸会（児童鑑賞日）
- 25 (土) 学芸会（保護者鑑賞日）

- 月曜時間割・五時間授業・給食あり
- 27 (月) 振替休業日

- 29 (水) なわとび月間始
- 午前授業



### ★今月の生活目標

・健康に気をつけよう。

### ★週の生活目標

- ・手洗い・うがいをする。
- ・休み時間は、外で元気よく遊ぶ。



## 運動会を終えて

体育的行事部 北野 智也

九月三十日に運動会が行われました。ご来賓の皆様・保護者の皆様、子供たちの応援に足を運んでくださりありがとうございます。また運動会の準備や後片付けを多くの方にお手伝いしていただき、大変助かりました。皆様の温かいご声援とご協力に心より御礼申し上げます。ありがとうございます。

今年の運動会スローガンは「本気！全力！最後まで！」でした。低学年の可愛いらしいダンス、中学年の力強い民舞、高学年の美しく調和の取れた組み体操など、子供たちは様々な競技や表現に挑戦する中で、お互いの絆を深めることができました。高学年は、係の仕事にも取り組み、運動会の進行を支えてとても立派でした。この運動会で学んだことを児童一人一人が今後の学校生活で生かしていけるよう更に支援を続けていきます。

## 軽井沢移動教室を終えて

五年担任 鈴木 裕文

金津 春菜子

十月十二日から十四日までの二泊三日、軽井沢移動教室に行ってきました。無事に二泊三日の行程を送ることができたことを嬉しく思います。

一日目は、カーリング体験や白糸の滝ハイキングをし、秋の自然を感じながら体を動かしました。夜は肝試しをしました。泣き出してしまいうちの子がいたり、怖がっている子を元気づける子がいたり。子供たちのいろいろな面が見られました。

二日目は、ベルデ軽井沢で過ごしました。雨の一日でしたが、林業体験で森の保護についてお話を聞き、木をのこぎりで切っているいろいろな作業もしました。夜はキャンドルサービスで盛り上がり、仲間との一体感を味わいました。

三日目は、松井農園でりんご狩りをしました。品種によって味が違うことに驚き、たくさんりんごを食べました。午後は群馬県立自然史博物館を見学しました。恐竜や動植物の展示をじっくり見て、興味を広げることができました。

移動教室の三日間で子供たちはとても成長しました。友達と協力することで、一人では難しいこともできるようなことを学びました。自分たちの力で生活できたことが、自信になりました。一緒に生活することで、友達との仲が更に深まりました。失敗したり、叱られたりしたこともありましたが、一人一人が立派に活動した三日間でした。ご協力いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

## 学芸会に向けて

学芸的行事部 下釜 みどり

運動会が終わってすぐに、二学期のもう一つの大きな行事である学芸会の準備が始まりました。

今年度は「心を一つに笑顔・感動・輝きを」をスローガンに学芸会を行います。三年に一度なので、一年生と三年生は初めての学芸会、四年生と六年生は最後の学芸会となります。

学芸会には「創造性に富み、表現力豊かな子供を育てる。」「ひとつのものを、みんなで作って上げていく喜びを味わう。」「鑑賞することを通して、心豊かな子供を育てる。」「の三つのねらいがあります。自分の役になりきったり、学年によっては大道具・小道具作り、照明などの役割を分担したりして、全員が自分の力を発揮し、工夫して、一つの劇を創り上げていきます。まさに総合芸術です。このような体験は子供たちにとって小学校生活の大きな思い出の一つになることでしょう。

当日は、子供たちが精一杯の演技をします。ぜひ一年生から六年生まで鑑賞していただき、その成長過程を見ていただきますよう、お願いいたします。

平成二十九年度 学芸会

十一月二十四日(金) 児童鑑賞日

二十五日(土) 保護者鑑賞日

八時五十分から十二時十五分

## 「なわとび」の取組

体育的行事部 武井 一彦

十一月二十九日(水)から十二月二十一日(木)までの中休みに、全校的に「なわとび」に取り組みます。

なわとびは、調整力と持久力を身に付けることのできる運動です。継続して取り組むことで、確実に二つの力を身に付けることができます。

一人一人に「なわとびカード」が渡されます。「なわとびカード」は、初級・中級・上級・名人の四段階あります。今年から名人のカードをもっている児童は、「なわとび先生」として低・中学年の児童を教えることで異学年交流も図ります。

また、なわとびの講師を学校に招き、なわとびの技を見たり、楽しさを教えてもらったりする活動を予定しています。ご家庭でもぜひ励ましの声を掛けてあげてください。